

早朝、まだ霧の立ち込めるサンフランシスコ郊外の丘の上にあるHFの家で私は飛び起きました。昨日はHFと過ごした休日だったため、その余韻も残る中、柄でもないと思っていましたが、少しだけ故郷である日本の家族や友達のことを恋焦がれ始めていることに気がつきました。温かい味噌汁が飲みたい。非日常のこの環境でこそ見つけ直せる日本文化への愛情です。

着替えをすませ、食卓につき、Dadが神様に祈りを捧げてから、食事をするアメリカでの暮らしにも慣れてきました。今朝はシリアルだけの軽い朝食。初めての挑戦の一口。雰囲気理解して二口。三口。四口。五口。疲れも取れない中、勢いでかき込みました。家を出たのは7:15。車社会化したアメリカでは4車線道路が平常です。ExpressLaneを通り、今日の舞台、MissionCollegeへと向かいました。



MissionCollegeには8:00前に着きました。Dadによると普段よりも交通量が少なく、早く着いたそうです。仮眠を取ることを許してくれる寛容さに感謝したいです。続々と集まる仲間達。1日ぶりの再会ですが、様々な顔をしていました。慣れない地で寝ることができていない者がいる一方、昨日を充実させて過ごしたことを感じさせる者もいました。



集合後すぐ、まさにサプライズでした。スタッフの方々がドーナツとオレンジジュースを振る舞ってくださいました。温かな歓迎には感謝の気持ちでいっぱいです。思えば海を渡ってから初めてのドーナツ。最もNaturalなものを選びましたが、それでもAmericanです。とても甘かったです。こうして、日本のドーナツは日本人好みにつくられているのだと気付きました。いかに先人達の手によって僕たちの食文化が形作られてきたのかということを感じます。



その後は案内に従ってぞろぞろとキャンパスツアーを行いました。7000人以上の生徒がいるCollegeのとても広大な敷地の中には、食堂や体育館を含む様々な教室だけでなく、遊園地もあります。とても面白そうで興味が湧きました。



本日の予定を確認した後、各教室に分かれて講義を受けました。はじめはなんと皆でピザパーティーをしました。私が特に印象的だったのはpineのピザ。甘さが残っていて興味深い味でした。朝はシリアルだけだったので、たくさんピザを食べられて幸せでした。



大学の外国人留学生の方々とICE BREAKの自己紹介をした後、まずはListening & Speaking classです。スピーチの映像を見ながらメモを取り、それに従って問題に答える取り組みや事前研修で用意したプレゼンテーションを行いました。私のクラスでは、ディスカッションのときにまだ少し恥ずかしがってあまり手が挙がりませんでした。明日以降は積極性を持って取り組んでいきたいです。



次はGrammar class で、助動詞について英語で講義を受けました。意味はすぐに思い浮かびますが、それを英語で説明することが難しかったです。しかし、この時間を通して、さらに理解が深まったのではないかと思います。

最後はシリコンバレーの文化についての講義でした。知っている有名な企業名を見て、場が盛り上がっていました。どの講義も英語で行われることがとても新鮮で、Preciousな経験になりました。

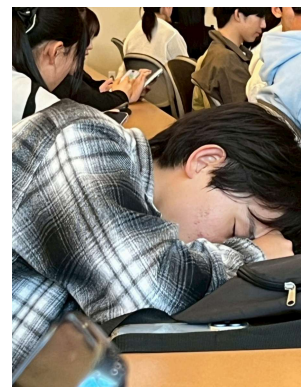


講義を受けた後は解散し、皆がそれぞれのHFとともに家へと帰っていきました。そして、その後はそれぞれが自由な時間を過ごしました。私はというと、Dadにお勧めの「道」を教えてもらい、遂に念願の米国jogを果たしました。しかもなんということでしょうか。丘の上にあるステイ先の家の周辺なので、高低差が著しいことこの上ない。とても急な坂道を走ると富山の呉羽山を思い出しました。



なかなかハードな練習になりましたが、この後にご飯×ラムステーキという異色の組み合わせの夕飯をMomが用意してくれていて、しかしながら最高でした。こんなに美味しい食事を出してくれているのに、感謝を「Thank you!」でしか伝えられない英語力の低さが嘆かわしいです。

LEAPをはじめ、基礎力が足りていないのだと感じました。日本に戻ってから、いや、研修中にやることが1つ明確になりました。圧倒的フレーズ力です。日常会話で用いる構文や単語を身につけていきたいと思います。



#QUOTE of the Day

Our mission is to advocate for students and build a more welcoming and equitable campus community.

MissionCollege校内に掲げられた生徒会旗より